

不正(米国-日本)選挙で人類終焉加速？！！！！

2016/5/3, 10.

*国民と天才は**君主の手先**、国家国民は**優性貴族**の搾取対象<米貴族の秘密結社＝骸骨と骨>

* 敵を設定しての**永久闘争路線**.

現代欧米先進国は(余裕のある経済成長時代は)表向き**民主主義**政治形態にあるとされてきたが、世界的**経済&気候W崩壊開始**→体制窮余化で、その頑固な**少数世襲貴族支配**が露見、その究極こそが**民主主義破壊**＝**警察&軍事力での暴政化**の開始第一段階＝**選挙不正**！！！！。

ここはまさに勝負正念場である事を総員自覚せねばならない。

[1]: **不正選挙マシン**は米軍産CIA複合体が**実行(2000)**、後に日本(2011,14,16)が**輸入**。

気候変動を世界規模で長期隠蔽工作し、2001/9/11NY双子塔テロを自演して以後、

不法無慈悲な中東侵略を開始した世界諸悪元凶＝ナチス再生勢力＝**米軍産石油複合体**。

その民主主義破壊第一歩こそが不正選挙マシンの発明と実行。

(1) **日本が追従する？米国不正選挙の呆れた実態**

<http://deeksha777.blog88.fc2.com/blog-entry-271.html>

(2) **ロックフェラーが不正選挙で小ブッシュを勝たせた**

<http://www.asyura.com/sora/bd14/msg/766.html>

(3) **不正が横行するアメリカ大統領選挙(2004)**

<https://tanakanews.com/e1008election.htm>

前回の大統領選挙でフロリダ州は数百票という異例の僅差でブッシュが勝ち、これがブッシュを大統領に就任させたが、フロリダではこれだけ大々的な計算間違いが複数あったのだから、数百票単位の小規模な計算間違いが他の選挙区であり、それは最後まで修正されなかったのではないか、投票機メーカーがエラーを誘発したのではないか、という疑念が出ている。

不正が予測される米中間選挙(2006)

<http://tanakanews.com/g1103USselection.htm>

(4) **米大統領選 民主クリントン氏ピンチ 全米支持率2位**

<http://mainichi.jp/articles/20160220/k00/00m/030/100000c>

FOXニュースは2/18日、米大統領選の民主党候補指名争いの全米支持率でバーニー・サンダース上院議員(74)が47%、ヒラリー・クリントン前国務長官(68)が44%という世論調査結果を発表

(5) 予備選挙進行と共に事前予測を大幅に覆して、(非米金融＋非軍産複合体)自前で資金調達の**政党反主流派Dトランプ**と**Bサンダース**が大躍進、2,3月**全米世論調査**では米国では特異な自称革命家＝社会民主主義者**Bサンダース**が米帝王Rockefeller家**Hクリントン**を超えた。5月時点NYでクリントンが勝利、大統領指名濃厚だが、独立のGreen Partyで本選出馬可能性が??。

通うに全米的視点では、米市民は2008Lehmann破綻以後に米神話崩壊で政治経済的に目覚め、反保守＝左翼化してきてる。Dトランプ支持者は右翼風情だが、本質は同じく反既成体制(米金融＋軍産複合体)にある。

[2]:不正選挙政権日本(2011,2014,2016)。

安倍自民党政権は日本史上初の不正選挙政権を樹立。でなぜ野党は糾弾できない??、不正関与有無はともあれ、野党議員自身も不正選挙マシンで当選、今の身分を確保している。

当選野党議員が自民不正選挙を糾弾出来ない? =裏切りです!!!。

圧倒勝利の**確信犯**＝安倍政権樹立後はその独裁性を露見 & 発揮、**欧米支配層秘密指令**に基づき自殺経済政策と内外専門家から厳しく糾弾された**紙幣増刷政策**、世論から総スカンを食らった憲法違反の**安保法制強行**、.....

(1)「ムサン」敗れたり!

<http://blog.livedoor.jp/jij001/archives/52136494.Html>

判明したことは、千歳開票区での異様な開票結果の表面化である。22時の時点で野党候補は13500で、自民候補を1500も上回っていた。ところが、残余の開票の93%が自民候補だった?こんなことがありえようか。すなわち、13591票が自民、野党はわずか939票である。互角の争いが、千歳に限ってとんでもない開票となって自民が勝ったことになる。

<http://blog.livedoor.jp/jij001/archives/52136655.html>

(2)野党がムサンを追及しない理由 2014/12/14

<http://asvaghosa.blog.fc2.com/blog-entry-191.html>

政党・政治家にとって、ムサンは馴染みの取引会社なのだ。ムサンに金を払って選挙活動をして「バツ」をつけている。その関係から秘書はムサン株を知り、せっせと株を購入して大金をせしめてきているという。秘書も政治家・秘書・記者も政治銘柄として選挙風が吹くと一斉にムサン株に飛びつく。当然のように株はぐんぐんと値上がりする。確実な政治銘柄なのだから。「ムサン」とグルになっている永田町なのだという事が、この説明で理解できる。

(3)与野党候補が競り合った北海道5区の補選で選挙請負会社による得票集計改ざん疑惑が浮上: 自民支持率が最低の京都3区では選挙不正がばれやすいので自民は候補者を立てなかった

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/35868676.html

ところで、自公与党と癒着する大手マスコミの世論調査に捏造疑惑があることはネットの常識であり、自公与党は自分たちの真の支持率を知っているのです。だからこそ、北海道5区で自公が負けると、真の支持率が国民にばれることになり、そこで自公はあらゆる手段を弄して、自分たちへの支持率を高くみせるよう粉飾をしたいはずで、そして、案の定、北海道の補選にて得票集計改ざん不正が行われたようです。

(4)選挙管理委員会(各地方行政)と監視団。

ここがどうなってるのか?。公務員多数が犯罪を承知してるのだろう。警察自衛隊、司法行政,中央官僚と地方行政は戦後米支配体制下で、傘下に組み入れられた歴史がある。CIAのお手伝いさんだ。政党よりも根が深い**税金で食ってる人の裏切り!!!**。

[3]:統一救国戦線。

危機はその裏側に**機会**と書いてあるようだ。このピンチが無ければ、戦後一貫して事実上の**自民一党独裁支配**を許容しつづけてきた現代日本野党の本質が見えなかった。

ここで野党が一転して、選挙不正糾弾を決意するならば良しだが、否ならば民間人組織多数が**横連帯を模索して統一救国戦線**を作る以外に手立てが無い**戦後革命!!!**> 政党生命はその政策ですが、単に年金医療,目先経済回復等ではもはや救済なし時代である認識が日本人全般に欠落<政治下手日本!!!>。**世界大局事実認識**に始まらねばならない。

(1)統一救国戦線党基本政策綱領:

(a)先進国では必要生活機材商品が一巡した結果、**市場飽和は事実**=大局的な**経済成長終焉**

いくら技術的に**重箱の隅を突いても行き着く先は経済終焉と気候変動のより悪化事態だけ、**

(b)現状の気候変動無視は今後10~30年内の**地球大破滅あるのみ!!!**、化石燃料有罪を隠蔽する為に米戦争屋陰謀で世界各地に**偽旗戦争**が大展開する。**世界は1%CO2削減達成すらに無く、気候変動深化は事実**=大局的な**気候変動緊急対策**。筆者の日本世界情報検索では上記2点は破滅回避で不可避な冷徹事実。思うに日本未来は基礎原点に戻り新エネルギーと源農漁業国化にあるだろう。

Die or Do_Mending the Deadly Climate_the Problem-Solution-Reaction

http://www.777true.net/Do-or-Die_Mending-on-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf

http://www.777true.net/Q-A_Die-or-Do_Mending-the-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf

以上は現状保守派には超不都合だが、事実、**事実だけが秩序構成能力を持つ事を強調したい。**

これらは相応に学習してもらえば了解できる内容<筆者個人意見でなく万人向けの**科学事実**だから!!!>。

上記政策を実現する上で以下の組織と人が必要になる。

(2)党組織と小額政治資金寄付(事務所作業支援無償志願者):

(3)議員人材公募 or 推薦要件:

☞:理論予見で政治決断決行した歴史が皆無の日本人!!!

=大破滅を見るまで認識不能!!!?

近日の東芝粉飾決算破綻、三菱自動車燃費不正破綻、いずれも不都合事実を隠蔽して将来に向けた抜本対策への転換が出来なかった。そも有沢経済博士の日米戦争経済予測で敗戦不可避を認識していた軍部上層、不都合を前面に押し出していた転換が出来なかった結果が広島長崎の破滅。

日本の破滅パターンは過去現在と一向に変わらない。日本人は絶滅危惧種!!!、大間違いを懸命に働く、くそまじめ無能が日本を潰す!!!、ここを何とかしないと!!!